

出張模擬授業 詳細

建築工学科

テーマ: 身体障害者の室内温熱環境

ー 脊髄損傷者に着目してー

資格: 准教授

氏名: 三上 功生

キーワード: 身体障害者, 脊髄損傷者, 体温調節障害, 室内温熱環境,
熱的ハンディキャップ, 冷暖房

授業内容:

身体障害者というと、行動面の不自由さ(肢体不自由)ばかりがクローズアップされることが多いが、身体障害者の中には体温調節機能に障害を併せ持つケースも少なくない。特に交通事故やスポーツ事故などにより脊髄を損傷した脊髄損傷者は、肢体不自由に加え、身体広範囲に及ぶ発汗障害などの極めて重度の体温調節障害を併せ持っている。そのため、熱的ハンディキャップ者である脊髄損傷者には健常者とは異なる室内温熱環境の計画・評価方法が必要となる。

本模擬授業では、脊髄損傷者にとって望ましい室内温湿度条件及び冷暖房機種の使い方について解説する。

備考: プロジェクターをご準備願います。